

## 資料 事業（主催）報告書

2021年8月19日

事業名称	実践技術者倫理講演（近畿大学大学院 システム工学研究科） 主催：日本技術士会中国本部 修習技術者支援委員会		
開催日時	2020年7月7日（月）16:30～18:00		
開催場所	中国本部会議室からの Zoom 講演		
参加人数	44名（会員2名、学生40名、教員2名）	CPD	1時間30分
事業内容	<p>1. 経 緯 近畿大学大学院システム工学研究科の博士前期課程では、実践技術者倫理の講義を開講している。講義は前期に15回予定されており、そのうち1回の講義内容に技術士制度と事例研究が盛り込まれている。 本件講演は、近畿大学大学院システム工学研究科 芦田教務委員長の要請により、日本技術士会中国本部が講師を派遣したものである。</p> <p>2. プログラム及び概要 (1) 主 題 技術者倫理と技術士の役割 (2) 講演者 藤原哲宏（中国本部 修習技術者支援委員会委員） 長原基司（中国本部 修習技術者支援委員会委員） (3) 主な内容  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 科学技術が社会的信頼を喪失した事故例</li> <li>・ 技術者倫理の必要性</li> <li>・ 理工系卒業者の就労状況</li> <li>・ 科学者・技術者・技能者の役割</li> <li>・ 技術士の概要</li> <li>・ 技術士試験と国際承認の仕組み</li> <li>・ 技術士第一次試験の概要</li> <li>・ 技術士第二次試験の概要</li> <li>・ 技術士資格取得への過程で身に付くこと</li> </ul> </p> <p>3. 振り返り 当初から講演は、新型コロナウイルス感染症対策として Zoom で行う予定であった。当日は東広島市の近畿大学構内のスタジオからの配信を予定していた。ところが、当日、広島市は99mmの豪雨に見舞われ、山陽自動車道の閉鎖が懸念された（実際閉鎖された）ことから急遽中国本部会議室からの配信となった。 2021年度からの講師派遣は、新設の倫理委員会に移管される。</p>		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 0 auto; width: 80%;"> <p style="margin: 0;"><b>技術者倫理と技術士の役割</b></p> <p style="margin: 0;">2020年7月7日</p> <p style="margin: 0;">藤原 哲宏</p> <p style="margin: 0;">（公社）日本技術士会 中国本部 修習技術者支援委員</p> <p style="margin: 0; font-size: small;">技術士（建設／総合技術監理部門） 博 士（工学） 中国地下工業株式会社 代表取締役 広島県土質試験センター 理事長 全国そうごう企業年金基金 理事</p> </div>		
報告者	所属氏名：中国地下工業株式会社 藤原哲宏 住所：広島市安佐南区中筋 3-17-8 TEL：082-877-1664 FAX：082-879-3770 e-mail：tfujiwara@ccknet.co.jp		